

平成30年度における指定管理者の評価結果 目次

施設名	ページ
31 山口市山口障害者福祉作業所	
事務事業評価表	1
モニタリング評価表	2
32 山口市アカシア工房	
事務事業評価表	3
モニタリング評価表	4
33 山口市老人福祉館	
事務事業評価表	5
モニタリング評価表	6
34 山口市徳地老人福祉センター	
事務事業評価表	7
モニタリング評価表	8
35 山口市秋穂デイサービスセンター	
事務事業評価表	9
モニタリング評価表	10
36 山口市徳地長寿苑デイサービスセンター	
事務事業評価表	11
モニタリング評価表	12
37 山口市串地区老人作業所	
事務事業評価表	13
モニタリング評価表	14
38 山口市阿東老人ホーム	
事務事業評価表	15
モニタリング評価表	16
39～41 山口市老人憩いの家	
事務事業評価表	17
モニタリング評価表	
39 寿泉荘	18
40 嘉泉荘	19
41 潮寿荘	20
42～54 山口市高齢者生きがいセンター	
事務事業評価表	21
モニタリング評価表	
42 小鯖高齢者生きがいセンター	22
43 大内高齢者生きがいセンター	23
44 宮野高齢者生きがいセンター	24
45 吉敷高齢者生きがいセンター	25
46 平川高齢者生きがいセンター	26
47 陶高齢者生きがいセンター	27
48 鑄銭司高齢者生きがいセンター	28
49 名田島高齢者生きがいセンター	29
50 秋穂二島高齢者生きがいセンター	30
51 嘉川高齢者生きがいセンター	31
52 佐山高齢者生きがいセンター	32
53 小郡高齢者生きがいセンター	33
54 小郡高齢者生きがいセンター-さるびあ館	34

事務事業評価報告書

施設名：山口市山口障害者福祉作業所

担当部 健康福祉部
担当課 障がい福祉課

対象(誰、何に対して事業を行うのか)		手段(事務事業の内容、やり方、手順)	
・障がい者		<開館日> 土曜、日曜日、祝日、年末年始を除く毎日 <開館時間> 午前9時から午後4時 <定員> 10人(定員の1.25倍まで利用可) <内容> 創作的活動の場を提供しました。 生産活動の機会を提供しました。 社会との交流の促進を行いました。	
意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)			
・地域で安心して暮らせるようにします。			
総合計画体系	政策	子育て・健康福祉	
	施策	障がい者福祉の充実	
	基本事業	地域生活支援の推進	
事業開始背景等	事業所等に雇用されることが困難な障がい者に、その能力に応じた授産活動を実施します。また、地域における障がい者の生きがいの拠点とします。		
昨年度の実績評価			
妥当性	上位成果への貢献度		公的関与の妥当性
	<input checked="" type="checkbox"/> 貢献度大 <input type="checkbox"/> 貢献度中 <input type="checkbox"/> 貢献度小 <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業		<input type="checkbox"/> 法定受託事業 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当性がある <input type="checkbox"/> 見直し余地あり
有効性	成果状況		障がい者が地域の実情に応じ、創作的活動又は生産活動、社会との交流の場を確保するのに一定の成果をあげています。
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上(最高状態維持含む) <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化		
	成果向上余地 <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし		
効率性	類似事業との再編成		類似の事業はありません。
	<input type="checkbox"/> 再編成できる(理由→) <input type="checkbox"/> 再編成できない(理由→) <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業なし		
コスト削減余地		必要最小限の経費です。	
<input type="checkbox"/> 効率化余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 現状手段が適切			
改革概要・改革により期待される効果、施設管理運営に対する評価など			
山口市山口障害者福祉作業所は、運営方針、運営に関する協定書に基づき、適正に運営されています。			

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市障害者福祉作業所

指定管理者: 山口市社会福祉協議会

指定期間: 平成26年度～平成30年度

評価項目		評価コメント	評価					評点
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)	
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。			☆			3
		・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。			☆			3
		・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。			☆			3
		・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。			☆			3
		・事故や苦情に対する対応は適切であったか。			☆			3
平等利用、安全対策等、危機管理体制		・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。			☆			3
		・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。			☆			3
		・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。			☆			3
		・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。			☆			3
利用者のサービス向上への取り組み	設置目的の達成	施設設置目的の達成のための効果的な営業、広報活動、情報提供等がなされたか。			☆			3
	利用者満足度	・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。			☆			3
		・利用者の生活の質の向上を目指した取組がされているか。				☆		4
	・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。			☆			3	
経営状況	収支等実績	収支状況は当初収支計画と整合しているか。			☆			3
		収入増加のための取り組みはなされたか。			☆			3
		経理事務は適正に処理されたか。			☆			3
評点合計			標準		48	加算	1	49
審査結果	平成17年10月から指定管理者として福祉作業所の設置目的に沿った就労継続支援B型事業を積極的に展開しており、障がい者に生産活動と創造の場を提供している。特に指定管理者の努力により、全国平均、県平均を上回る平均工賃を維持していることから、今後も質の高いサービス提供が期待できる。		年度評価		A			
【各年度の評価】		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目		
		A	A	A	A	A		
総評	指定期間中、施設の設置目的に沿った管理運営が適切に行われた。全国平均、県平均を上回る平均工賃を引き続き維持していることから、利用者へのサービス向上が図られている。経営状況の観点からも、サービスが安定的、効率的に提供された。		総合評価		良好			

事務事業評価報告書

施設名：山口市アカシア工房

担当部 健康福祉部
担当課 障がい福祉課

対象(誰、何に対して事業を行うのか)		手段(事務事業の内容、やり方、手順)	
・障がい者		<開館日> 土曜、日曜、祝日を除く毎日 <開館時間> 午前9時から午後4時 <定員> 18人 <内容> 創作的活動の場を提供しました。 生産活動の機会を提供しました。 社会との交流の促進を行いました。	
意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)			
・地域で安心して暮らせるようにします。			
総合計画体系	政策	子育て・健康福祉	
	施策	障がい者福祉の充実	
	基本事業	地域生活支援の推進	
事業開始背景等	事業所等に雇用されることが困難な障がい者に、その能力に応じた授産活動を実施します。また、地域における障がい者の生きがいの拠点とします。		
昨年度の実績評価			
妥当性	上位成果への貢献度		公的関与の妥当性
	<input checked="" type="checkbox"/> 貢献度大 <input type="checkbox"/> 貢献度中 <input type="checkbox"/> 貢献度小 <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業		<input type="checkbox"/> 法定受託事業 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当性がある <input type="checkbox"/> 見直し余地あり
有効性	成果状況		障がい者が地域の実情に応じ、創作的活動又は生産活動、社会との交流の場を確保するのに一定の成果をあげています。
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上(最高状態維持含む) <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化		
	成果向上余地		
		<input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	
効率性	類似事業との再編成		類似の事業はありません。
	<input type="checkbox"/> 再編成できる(理由→) <input type="checkbox"/> 再編成できない(理由→) <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業なし		
	コスト削減余地		必要最小限の経費です。
<input type="checkbox"/> 効率化余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 現状手段が適切			
改革概要・改革により期待される効果、施設管理運営に対する評価など			
山口市アカシア工房は、運営方針、運営に関する協定書に基づき、適正に運営されています。			

『指定管理者モニタリング評価』

施設名：山口市アカシア工房

指定管理者：山口市社会福祉協議会

指定期間：平成26年度～平成30年度

評価項目		評価コメント	評価					評点
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)	
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。			☆			3
		・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。			☆			3
		・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。			☆			3
		・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。			☆			3
		・事故や苦情に対する対応は適切であったか。			☆			3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。				☆		3
		・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。				☆		3
		・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。				☆		3
		・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。				☆		3
	利用者のサービス向上への取り組み	設置目的の達成	施設設置目的の達成のための効果的な営業、広報活動、情報提供等がなされたか。			☆		
利用者満足度		・利用者のニーズに即した自主事業が実施されたか。				☆		4
		・利用者の生活の質の向上を目指した取組がされているか。				☆		3
		・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。				☆		3
経営状況	収支等実績	収支状況は当初収支計画と整合しているか。				☆		3
		収入増加のための取組みはなされたか。				☆		3
		経理事務は適正に処理されたか。				☆		3
評点合計			標準		48	加算	1	49
審査結果	平成22年1月から指定管理者として施設の設置目的に沿った事業実施が行われている。自主事業として、地域交流センターまつりにおいて手芸品を販売し、その収益をもって家族との交流行事を行い、利用者の満足度の向上に寄与しているほか、生産活動の場の提供と地域との交流を積極的に行っている。今後も、より質の高いサービスの提供が期待できる。		年度評価					A
【各年度の評価】		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目		
		A	A	A	A	A		
総評	指定期間中、施設の設置目的に沿った管理運営が適切に行われた。自主事業として、地元のまつりにおいて手芸品を販売し、その収益をもって家族との交流行事を行い、利用者の満足度の向上に寄与しているほか、生産活動の場の提供と地域との交流を積極的に行い、利用者へのサービス向上が図られている。経営状況の視点からも、サービスが安定的、効率的に提供された。		総合評価					良好

事務事業評価報告書

施設名：山口市老人福祉館

担当部 健康福祉部

担当課 高齢福祉課

対象(誰、何に対して事業を行うのか)		手段(事務事業の内容、やり方、手順)	
・おおむね60歳以上の者 ・山口市の福祉に関係する団体		・山口市老人福祉館の指定管理者に対して、管理運営経費を支払い、施設の管理運営を行いました。 <施設状況> 利用者 60歳以上の者、山口市の福祉に関係する団体 利用時間 午前9時～午後10時 休館日 日曜日、祝日、年末年始 所在地 山口市下堅小路254番地 <指定管理者> 管理者 山口市社会福祉協議会 指定期間 平成28年4月1日～令和3年3月31日 <耐震診断>平成24年度実施<耐震設計>平成25年度実施 <耐震補強・長寿命化工事>平成26年度実施	
意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)			
・高齢者が生きがいづくりや健康増進、教養の向上等を図ることができます。 ・福祉団体の活動がしやすくなります。 ・適切な施設管理を行うことができます。			
総合計画体系	政策	支えあい健やかな暮らしのできるまち	
	施策	高齢者が生きがいを持って暮らすまち	
	基本事業	社会活動と生きがいづくりの推進	
事業開始背景等		・国県の指示(老人福祉法) ・元気な高齢者が生きがいづくりや健康増進を図るための場を確保します。	
昨年度の実績評価			
妥当性	上位成果への貢献度		公的関与の妥当性
	<input checked="" type="checkbox"/> 貢献度大 <input type="checkbox"/> 貢献度中 <input type="checkbox"/> 貢献度小 <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業		<input type="checkbox"/> 法定受託事業 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当性がある <input type="checkbox"/> 見直し余地あり
有効性	成果状況		高齢者が増加する中、高齢者の生きがいづくりや教養の向上を図ることができたと考えます。 今後も高齢者が利用しやすい環境や介護予防等の取組みなどを推進し、成果向上につなげます。
	<input type="checkbox"/> 向上(最高状態維持含む) <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化		
	成果向上余地		
		<input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	
効率性	類似事業との再編成		小郡老人福祉センター、徳地老人福祉センター及び阿東老人福祉センターの管理運営業務がありますが、広い市域に点在しており、若年者に比べ移動手段が限られる高齢者が地域づくり活動等に取り組むためには、住所地の身近に施設が所在する必要があることから、再編成はできません。
	<input type="checkbox"/> 再編成できる(理由→) <input checked="" type="checkbox"/> 再編成できない(理由→) <input type="checkbox"/> 類似事業なし		
	コスト削減余地		ありません。
<input type="checkbox"/> 効率化余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 現状手段が適切			
改革概要・改革により期待される効果、施設管理運営に対する評価など			
運営方針、運営に関する協定、指定管理者年度協定書に基づき、適正に運営されています。			

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市老人福祉館

指定管理者: 山口市社会福祉協議会

指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント	評価					評点	
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務 ・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。			☆			3	
		維持管理業務 ・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。			☆			3	
		人員配置職員研修 ・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。			☆			3	
		地域連携 ・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。			☆			3	
		接客対応 ・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。			☆			3	
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用 ・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。				☆			3
		個人情報保護 ・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。				☆			3
		安全対策 ・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。				☆			3
		危機管理 ・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。				☆			3
	利用者の取り組み向上への	利用拡大	周知活動 ・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。				☆		
利用者満足度		自主事業 ・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。					☆		4
		改善運動 ・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。				☆			3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性 ・収支状況は当初収支計画と整合しているか。				☆			3
		安定経営 ・安定的な運営はできているか。				☆			3
		経理状況 ・経理事務は適正に処理されたか。				☆			3
評点合計			標準	45	加算	1	46		
審査結果	高齢者コミュニティの場として、利用者ニーズに即した各種教養講座や体験講座が開催されており、多くの高齢者に活用されている。また、館内に市老人クラブ連合会の事務局を有することから、老人クラブ活動の拠点としても運営され、適切に管理されている。		年度評価			A			
【各年度の評価】		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価		
		A	A	A					
総評			-			-			

事務事業評価報告書

施設名：山口市徳地老人福祉センター

担当部 健康福祉部

担当課 高齢福祉課

対象(誰、何に対して事業を行うのか)		手段(事務事業の内容、やり方、手順)	
・おおむね60歳以上の者 ・山口市の福祉に関係する団体		・山口市徳地老人福祉センターの指定管理者に対して、管理運営経費を支払い、施設の管理運営を行いました。 <施設状況> 利用者 60歳以上の者、山口市の福祉に関係する団体 利用時間 午前9時～午後5時(土曜日は午前中のみ) 休館日 日曜日、祝日、年末年始 所在地 山口市徳地島地2097番地1 <指定管理者> 管理者 社会福祉法人佐波福祉会 指定期間 平成28年4月1日～令和3年3月31日 <耐震診断>平成24年度 <耐震設計>平成25年度 <耐震工事>平成27年度	
意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)			
・高齢者が生きがいづくりや健康増進、教養の向上等を図ることができます。 ・福祉団体の活動がしやすくなります。 ・適切な施設管理を行うことができます。			
総合計画体系	政策	支えあい健やかな暮らしのできるまち	
	施策	高齢者が生きがいを持って暮らすまち	
	基本事業	社会活動と生きがいづくりの推進	
事業開始背景等		・国県の指示(老人福祉法) ・元気な高齢者が生きがいづくりや健康増進を図るための場を確保します。	
昨年度の実績評価			
妥当性	上位成果への貢献度		公的関与の妥当性
	<input type="checkbox"/> 貢献度大 <input checked="" type="checkbox"/> 貢献度中 <input type="checkbox"/> 貢献度小 <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業		<input type="checkbox"/> 法定受託事業 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当性がある <input type="checkbox"/> 見直し余地あり
有効性	成果状況		高齢者が増加する中、高齢者の生きがいづくりや教養の向上を図ることができたと考えます。 今後も高齢者が利用しやすい環境や介護予防等の取組みなどを推進し、成果向上につなげます。
	<input type="checkbox"/> 向上(最高状態維持含む) <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化		
	成果向上余地 <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし		
効率性	類似事業との再編成		老人福祉館、小郡老人福祉センター及び阿東老人福祉センターの管理運営業務がありますが、広い地域に点在しており、若年者に比べ移動手段が限られる高齢者が地域づくり活動等に取り組むためには、住所地の身近に施設が所在する必要があることから、再編成はできません。
	<input type="checkbox"/> 再編成できる(理由→) <input checked="" type="checkbox"/> 再編成できない(理由→) <input type="checkbox"/> 類似事業なし		
コスト削減余地		ありません。	
<input type="checkbox"/> 効率化余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 現状手段が適切			
改革概要・改革により期待される効果、施設管理運営に対する評価など			
運営方針、運営に関する協定、指定管理者年度協定書に基づき、適正に運営されています。			

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市徳地老人福祉センター

指定管理者: 社会福祉法人佐波福祉会

指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント	評価					評点
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)	
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務 ・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。			☆			3
		維持管理業務 ・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。			☆			3
		人員配置職員研修 ・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。			☆			3
		地域連携 ・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。				☆		4
		接客対応 ・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。			☆			3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用 ・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。			☆			3
		個人情報保護 ・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。			☆			3
		安全対策 ・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。			☆			3
		危機管理 ・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。			☆			3
	利用者の取りこみ向上への取り組み	利用拡大 周知活動 ・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。			☆			3
利用者満足度		自主事業 ・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。			☆			3
		改善運動 ・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。			☆			3
経営状況	収支計画との整合性 ・収支状況は当初収支計画と整合しているか。			☆			3	
	安定経営 ・安定的な運営はできているか。			☆			3	
	経理状況 ・経理事務は適正に処理されたか。			☆			3	
評点合計			標準	45	加算	1	46	
審査結果	併設の山口市徳地長寿苑デイサービスセンターとともに、高齢者コミュニティの拠点としてはもちろん、地域の環境美化やイベントなどを通して、地域や関係団体との連携に努めており、適切に管理運営されている。		年度評価			A		
【各年度の評価】		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	
		A	A	A				
総評			-			-		

事務事業評価報告書

施設名：山口市秋穂デイサービスセンター

担当部 健康福祉部
担当課 高齢福祉課

対象(誰、何に対して事業を行うのか)		手段(事務事業の内容、やり方、手順)	
・在宅の要介護者		・指定管理者による秋穂デイサービスセンター運営により、在宅の要介護者にデイサービスを提供しました。	
意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)			
・社会的孤立感が解消できます。 ・心身機能が維持、向上します。			
総合計画体系	政策	支えあい健やかな暮らしのできるまち	
	施策	高齢者が生きがいをもちながら暮らすまち	
	基本事業	施策の総合推進	
事業開始背景等	・国県の指示(介護保険法) ・地域におけるデイサービス施設の確保		
昨年度の実績評価			
妥当性	上位成果への貢献度		公的関与の妥当性
	<input checked="" type="checkbox"/> 貢献度大 <input type="checkbox"/> 貢献度中 <input type="checkbox"/> 貢献度小 <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業		<input type="checkbox"/> 法定受託事業 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当性がある <input type="checkbox"/> 見直し余地あり
有効性	成果状況		利用者が前年度と比較すると減少していますが、高齢化の進行とともに、今後も一定の利用が見込まれます。
	<input type="checkbox"/> 向上(最高状態維持含む) <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化		
	成果向上余地		
		<input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	
効率性	類似事業との再編成		類似の事業はありません。
	<input type="checkbox"/> 再編成できる(理由→) <input type="checkbox"/> 再編成できない(理由→) <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業なし		
	コスト削減余地		ありません。
<input type="checkbox"/> 効率化余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 現状手段が適切			
改革概要・改革により期待される効果、施設管理運営に対する評価など			
運営方針、運営に関する協定、指定管理者年度協定書に基づき、適正に運営されています。 平成31年度から、併設の養護老人ホーム秋楽園とともに、社会福祉法人が指定管理者となりました。			

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市秋穂デイサービスセンター

指定管理者: 養護老人ホーム秋楽園組合

指定期間: 平成28年度～平成30年度

評価項目		評価コメント	評価					評点	
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	運営業務	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。			☆			3	
	維持管理業務	・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。			☆			3	
	人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。			☆			3	
	地域連携	・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。			☆			3	
	接客対応	・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。			☆			3	
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。			☆			3
		個人情報保護	・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。			☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。			☆			3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。			☆			3
利用者の取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。				☆		4
	利用者満足度	自主事業	・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。			☆			3
		改善運動	・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。			☆			3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。			☆			3
		安定経営	・安定的な運営はできているか。				☆		4
		経理状況	・経理事務は適正に処理されたか。			☆			3
評点合計			標準	45	加算	2	47		
審査結果	併設の一部事務組合養護老人ホーム秋楽園組合が指定管理者として管理運営をしており、事故や苦情等もなく、管理に関する基本協定に基づき、適切に管理されている。また、包括支援センターや居宅ケアマネージャーと密に連携をとっており、利用者ニーズに沿ったサービスが提供されている。		年度評価			A			
【各年度の評価】		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	良好	
		A	A	A	-	-			
総評	指定管理者である一部事務組合養護老人ホーム秋楽園組合が平成30年限りで解散したため、総評及び総合評価を行うものである。指定管理期間中、事故や苦情等はなく、地域や関係団体と積極的に連携をとっており、管理運営は適切に行われている。		総合評価			良好			

事務事業評価報告書

施設名：山口市徳地長寿苑デイサービスセンター

担当部 健康福祉部
担当課 高齢福祉課

対象(誰、何に対して事業を行うのか)		手段(事務事業の内容、やり方、手順)	
・在宅の要介護者		・指定管理者に対して、徳地長寿苑デイサービスセンターの管理運営を委託し、在宅の要介護者にデイサービスを提供しました。	
意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)			
・社会的孤立感が解消できます。 ・心身機能が維持、向上します。 ・市施設による事業運営により健全な経営ができます。			
総合計画体系	政策	支えあい健やかな暮らしのできるまち	
	施策	高齢者が生きがいをもち暮らすまち	
	基本事業	施策の総合推進	
事業開始背景等		・国県の指示(介護保険法) ・地域におけるデイサービス施設の確保	
昨年度の実績評価			
妥当性	上位成果への貢献度		公的関与の妥当性
	<input checked="" type="checkbox"/> 貢献度大 <input type="checkbox"/> 貢献度中 <input type="checkbox"/> 貢献度小 <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業		<input type="checkbox"/> 法定受託事業 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当性がある <input type="checkbox"/> 見直し余地あり
有効性	成果状況		利用者は増加しており、地域に密着したデイサービスの提供ができたと考えます。利用定員数が決まっていることから大幅な利用者増は見込めませんが、今後も利用しやすいデイサービスを提供し、成果向上につなげていきます。
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上(最高状態維持含む) <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化		
	成果向上余地		
		<input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	
効率性	類似事業との再編成		類似事業はありません。
	<input type="checkbox"/> 再編成できる(理由→) <input type="checkbox"/> 再編成できない(理由→) <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業なし		
	コスト削減余地		ありません。
<input type="checkbox"/> 効率化余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 現状手段が適切			
改革概要・改革により期待される効果、施設管理運営に対する評価など			
運営方針、運営に関する協定、指定管理者年度協定書に基づき、適正に運営されています。			

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市徳地長寿苑デイサービスセンター

指定管理者: 社会福祉法人佐波福祉会

指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント	評価					評点
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)	
施設の適正な管理運営の確保	運営業務	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。			☆			3
	維持管理業務	・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。			☆			3
	人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。			☆			3
	地域連携	・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。				☆		4
	接客対応	・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。			☆			3
平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。			☆			3
	個人情報保護	・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。			☆			3
	安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。			☆			3
	危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。			☆			3
利用者の取り組み向上への	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。			☆		3
	利用者満足度	自主事業	・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。			☆		3
		改善運動	・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。			☆		3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。			☆		3
		安定経営	・安定的な運営はできているか。			☆		3
		経理状況	・経理事務は適正に処理されたか。			☆		3
評点合計			標準	45	加算	1	46	
審査結果	開設当初から佐波福祉会に運営委託され、平成19年度から指定管理者としている。併設の山口市徳地老人福祉センターとともに、地域の環境美化やイベントなどを通して、地域や関係団体との連携に努めており、通所型介護予防事業を行う施設として適切に管理運営されている。		年度評価			A		
【各年度の評価】		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	
		A	A	A				
総評			-			-		

事務事業評価報告書

施設名：山口市串地区老人作業所

担当部 健康福祉部
担当課 高齢福祉課

対象(誰、何に対して事業を行うのか) ・60歳以上の高齢者		手段(事務事業の内容、やり方、手順) ・串地区老人作業所の指定管理者に対して、管理運営経費を支払い、施設の管理運営を行いました。 <施設状況> 利用者 60歳以上の者 利用時間 午前9時～午後5時 利用料金 無料 所在地 山口市徳地鯖河内1703番地1 <指定管理者> 管理者 串地区老人作業所「ゆめ工房」運営委員会 指定期間 平成28年4月1日～令和3年3月31日	
意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) ・豊かな経験及び能力を生かし、自ら物をつくる喜びを得ることにより、生きがいを高めます。 ・適切な施設管理を行うことができます。			
総合計画体系	政策	支えあい健やかな暮らしのできるまち	
	施策	高齢者が生きがいを持って暮らすまち	
	基本事業	社会活動と生きがいづくりの推進	
事業開始背景等	・高齢者の豊かな経験及び能力を生かし、自ら物をつくる喜びを得ることにより、生きがいを高め、もって老人福祉の向上を図ります。		
昨年度の実績評価			
妥当性	上位成果への貢献度	公的関与の妥当性	
	<input checked="" type="checkbox"/> 貢献度大 <input type="checkbox"/> 貢献度中 <input type="checkbox"/> 貢献度小 <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業	<input type="checkbox"/> 法定受託事業 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当性がある <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
有効性	成果状況	利用者は横ばいですが、豊かな経験や能力を生かし、自ら物をつくる喜びを得ることにより高齢者の生きがいを高めることができたと考えます。 今後も地域の活動拠点として高齢者が利用しやすい環境づくりを推進し、成果の向上を図ります。	
	<input type="checkbox"/> 向上(最高状態維持含む) <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化		
	成果向上余地 <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし		
効率性	類似事業との再編成	類似の事業はありません。	
	<input type="checkbox"/> 再編成できる(理由→) <input type="checkbox"/> 再編成できない(理由→) <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業なし		
	コスト削減余地 <input type="checkbox"/> 効率化余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 現状手段が適切	ありません。	
改革概要・改革により期待される効果、施設管理運営に対する評価など			
運営方針、運営に関する協定、指定管理者年度協定書に基づき、適正に運営されています。			

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市串地区老人作業所

指定管理者: 串地区老人作業所「ゆめ工房」運営委員会

指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント	評価					評点	
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務 ・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。	管理運営方針どおり適正な運営である。					☆	3
		維持管理業務 ・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。	清掃や保守点検をこまめに行い、早めの修繕を心がけており、適切な維持管理をしている。また、備品管理は備品台帳により管理している。					☆	3
		人員配置職員研修 ・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	適正に人員配置を行い、自発的に研修へ参加している。					☆	3
		地域連携 ・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	地域交流センターの行事へ参加するなど、地域との連携協力を図っている。					☆	3
		接客対応 ・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。	利用者に対する案内、説明は適切に行っている。事故や苦情はないが、あった場合には迅速に対応できる体制が整っている。					☆	3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用 ・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	運営方針・運営規定に基づき適切に行っている。					☆	3
		個人情報保護 ・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。	個人情報は外部の人の目に触れないように適切に管理し、目的外使用はしていない。					☆	3
		安全対策 ・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	5S(整理、整頓、清潔、清掃、躰)を基本とし、安全管理に努めている。					☆	3
		危機管理 ・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	閉緊急時の連絡網を備え、危機管理体制を整えている。					☆	3
利用者の取り組み向上への	利用拡大	周知活動 ・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。	地区内外の各種イベントに参加したり、布ぞりや竹かご作りなどの体験指導を通して交流を深め、広報活動をしている。					☆	4
	利用者満足度	自主事業 ・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	利用者の意見を聴き、ニーズに即した体験指導などの事業を積極的に行っている。					☆	4
		改善運動 ・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	利用者からの意見・要望を聴き、管理運営に反映するよう努めている。					☆	3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性 ・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	予算の範囲内で適正かつ効率的に執行している。					☆	3
		安定経営 ・安定的な運営はできているか。	生産した竹細工や木工細工の販売に取り組んでおり、安定的な運営をしている。					☆	4
		経理状況 ・経理事務は適正に処理されたか。	経理事務は適正に処理している。					☆	3
評点合計			標準	45	加算	3	48		
審査結果	施設の設置目的に沿った事業が実施され、高齢者の生きがいづくりに取り組まれている。施設管理に加え、布ぞりや竹かご作りなどの体験指導を実施し、製作したものを販売するなど、安定的な施設運営に努めている。						年度評価	A	
【各年度の評価】		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	-	
		A	A	A					
総評	-						総合評価	-	

事務事業評価報告書

施設名：山口市阿東老人ホーム

担当部 健康福祉部

担当課 高齢福祉課

対象(誰、何に対して事業を行うのか)		手段(事務事業の内容、やり方、手順)	
・環境上及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難なおおむね65歳以上の者		・養護老人ホームの管理運営を社会福祉法人あんずの里に委託し、市が入所措置を行った高齢者の養護を行いました。 <指定管理者> 管理者 社会福祉法人 あんずの里 指定期間 平成29年4月1日～令和4年3月31日	
意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)			
・本人が安定した生活状態になります。 ・家族等の不安、負担が軽減します。			
総合計画体系	政策	支えあい健やかな暮らしのできるまち	
	施策	高齢者が生きがいを持って暮らすまち	
	基本事業	日常生活の支援	
事業開始背景等	・国県の指示(老人福祉法)		
昨年度の実績評価			
妥当性	上位成果への貢献度		公的関与の妥当性
	<input checked="" type="checkbox"/> 貢献度大 <input type="checkbox"/> 貢献度中 <input type="checkbox"/> 貢献度小 <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業		<input type="checkbox"/> 法定受託事業 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当性がある <input type="checkbox"/> 見直し余地あり
有効性	成果状況		生活環境及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な概ね65歳以上の高齢者を措置することにより、安定した日常生活が確保できると共に、家族等の負担軽減もできます。
	<input type="checkbox"/> 向上(最高状態維持含む) <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化		
	成果向上余地		
		<input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	
効率性	類似事業との再編成		老人福祉法に定める措置であり、類似の事業はありません。
	<input type="checkbox"/> 再編成できる(理由→) <input type="checkbox"/> 再編成できない(理由→) <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業なし		
	コスト削減余地		ありません。
<input type="checkbox"/> 効率化余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 現状手段が適切			
改革概要・改革により期待される効果、施設管理運営に対する評価など			
運営方針、運営に関する協定、指定管理者年度協定書に基づき、適正に運営されています。			

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市阿東老人ホーム

指定管理者: 社会福祉法人あんずの里

指定期間: 平成29年度～令和3年度

評価項目		評価コメント	評価					評点
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)	
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務 ・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。	管理運営方針どおり、適正な運営をしている。			☆		3
		維持管理業務 ・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。	施設の清掃や保守点検等、維持管理が適正に行われており、備品管理も備品台帳により、適正に管理している。			☆		3
		人員配置職員研修 ・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	社会福祉事業に関する熱意及び能力を有する職員を育成し、適正な人員配置を行っている。職員育成のため、毎月1回、接遇研修会(介護職)、調理職員勉強会を開催し、指導等を行っている。また、新人には、接遇面のマニュアルを配布の上、指導するなど、適切な人材育成を行っている。				☆	4
		地域連携 ・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	近隣の小学校・保育園などの施設や地域住民とも良好な関係が築かれており、連携が図られている。また、毎月「あんずの日」を設定し、施設を一般開放し、地域住民との融和に努めている。また、地域行事へは入所者や職員が出向いて活発に交流している。年1回自治会と小学校と連携し避難訓練を実施している。				☆	4
		接客対応 ・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。	入所の際、「入所時説明書」を基に、利用者及び家族に説明を行っている。事故や、苦情が発生した場合は、市と連携し迅速に対処している。			☆		3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用 ・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	利用者の基本的な人権を尊重し、入所者の生活に寄り添った対応をしている。			☆		3
		個人情報保護 ・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。	個人情報は外部の人の目に触れないように適切に管理されており、目的外使用はしていない。また、守秘義務について職員全体に徹底がなされている。			☆		3
		安全対策 ・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	施設内外の整理整頓を行うなど、安全管理には細心の注意を払っている。また、身体状況に応じて、居室の家具を移動するなど、事故防止に努めている。			☆		3
		危機管理 ・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	自力避難困難者が増え、昼夜間における災害時の対応を訓練実施により対応できるようにしている(日中又は夜間想定避難訓練年4回、消火訓練年2回、消防設備点検年2回)、阿東消防署や近隣の小学校、地元協力者とともに連携を密に実施している。				☆	4
		利用者サービス向上への取組	利用拡大 周知活動 ・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。	毎月1回施設を一般開放し、地域住民を招待する「あんずの日」の実施や広報誌「あんず便り」を年2回発行し、地域や家族、他施設に配布し、情報提供をしている。				☆
経営状況	利用者満足度	自主事業 ・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	昼食作りやお菓子作りなど、入所者が状況に応じて参加できる各種教室の開催やあんず祭りやお月見会など、季節に応じた各種行事を毎月実施している。また、地域ニーズに沿った自主事業のショートステイも実施している。				☆	4
		改善運動 ・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	入所者との懇談会を毎月2回程度実施し、意見や要望を聴く機会を設け、その都度話し合いを行っている。また、苦情や不安等を相談しやすいよう、介護ステーション横に「苦情受付箱」を設置している。			☆		3
	収支等実績	収支計画との整合性 ・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	予算どおり適正に執行管理が行われている。			☆		3
		安定経営 ・安定的な運営はできているか。	特定施設入居者生活介護において、要介護者へのサービス提供を行うことで収益を得ている。			☆		3
経理状況 ・経理事務は適正に処理されたか。		経理事務は適正に処理している。			☆		3	
評点合計			標準	45	加算	5	50	
審査結果	老人福祉法に基づき事業実施がなされており、特定施設として介護サービスも提供され、適正に管理運営されている。職員研修等の実施により、適切な人材育成が行われており、質の高いサービス提供がなされている。また、近隣の小学校や保育園、地域住民との交流や入所者の状況に応じた自主事業も積極的に行われており、今後もより質の高いサービスの提供が期待できる。		年度評価		S			
【各年度の評価】			1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	
総評			S	S				
総評			総合評価		-			

事務事業評価報告書

施設名：山口市老人憩の家

担当部 健康福祉部

担当課 高齢福祉課

対象(誰、何に対して事業を行うのか)		手段(事務事業の内容、やり方、手順)	
・60歳以上の高齢者		・老人憩の家3館を指定管理により管理運営を行いました。 <施設状況> 利用者 60歳以上の方 利用時間 午前9時～午後5時 利用料金 1人1回100円(潮寿荘の宿泊料金は別途) 休館日 月曜日、年末年始 所在地 寿泉荘(湯田)、嘉泉荘(嘉川)、潮寿荘(秋穂二島)	
意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		<指定管理者> 管理者 中国興産(株) 指定期間 平成28年4月1日～令和3年3月31日 <耐震診断>平成24年度実施 <耐震設計>平成25年度実施 <耐震・長寿命化工事>平成26年度実施	
・高齢者の心身が健康になります。 ・利用者同士の交流により生きがいがつくりができます。 ・適切な施設管理を行うことができます。			
総合計画体系	政策	支えあい健やかな暮らしのできるまち	
	施策	高齢者が生きがいをもちて暮らすまち	
	基本事業	介護予防の推進	
事業開始背景等	・元気な高齢者が生きがいがつくりや健康増進を図るための場を確保します。		
昨年度の実績評価			
妥当性	上位成果への貢献度	公的関与の妥当性	
	<input type="checkbox"/> 貢献度大 <input checked="" type="checkbox"/> 貢献度中 <input type="checkbox"/> 貢献度小 <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業	<input type="checkbox"/> 法定受託事業 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当性がある <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
有効性	成果状況	利用者数は減少していますが、高齢者の心身の健康づくりや生きがいがつくりの施設として機能を果たしていると考えます。 今後も本施設が高齢者が身近で交流し、楽しめる拠点となるよう、成果の向上につなげます。	
	<input type="checkbox"/> 向上(最高状態維持含む) <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 低下・悪化		
	成果向上余地 <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし		
効率性	類似事業との再編成	類似の事業はありません。	
	<input type="checkbox"/> 再編成できる(理由→) <input type="checkbox"/> 再編成できない(理由→) <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業なし		
	コスト削減余地 <input type="checkbox"/> 効率化余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 現状手段が適切		
改革概要・改革により期待される効果、施設管理運営に対する評価など			
運営方針、運営に関する協定、指定管理者年度協定書に基づき、適正に運営されています。			

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市老人憩の家寿泉荘

指定管理者: 中国興産株式会社

指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント	評価					評点
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)	
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務 ・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。			☆			3
		維持管理業務 ・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。			☆			3
		人員配置職員研修 ・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。			☆			3
		地域連携 ・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。			☆			3
		接客対応 ・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。			☆			3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用 ・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。				☆		3
		個人情報保護 ・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。				☆		3
		安全対策 ・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。				☆		3
		危機管理 ・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。				☆		3
	利用者の取りこみ向上への取り組み	利用拡大 周知活動 ・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。				☆		3
利用者満足度		自主事業 ・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。				☆		3
		改善運動 ・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。				☆		3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性 ・収支状況は当初収支計画と整合しているか。				☆		3
		安定経営 ・安定的な運営はできているか。				☆		3
		経理状況 ・経理事務は適正に処理されたか。				☆		2
評点合計			標準	45	加算		44	
審査結果	清掃や保守点検など、施設の維持管理は適正に行われており、同一施設である嘉泉荘と潮寿荘とも連携をとりながら運営されている。経理事務の適正処理については、公共料金等の支払に遅延があり改善が必要な状態である。		年度評価			C		
【各年度の評価】		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	
		A	C	C				
総評			-			-		

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市老人憩の家嘉泉荘

指定管理者: 中国興産株式会社

指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント	評価					評点
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)	
施設の適正な管理運営の確保	運営業務	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。			☆			3
	維持管理業務	・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。			☆			3
	人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。			☆			3
	地域連携	・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。			☆			3
	接客対応	・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。			☆			3
平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。			☆			3
	個人情報保護	・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。			☆			3
	安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。			☆			3
	危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。			☆			3
利用者の取りこみ向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。			☆		3
	利用者満足度	自主事業	・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。			☆		3
		改善運動	・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。			☆		3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。			☆		3
		安定経営	・安定的な運営はできているか。			☆		3
		経理状況	・経理事務は適正に処理されたか。		☆			2
評点合計			標準	45	加算		44	
審査結果	清掃や保守点検など、施設の維持管理は適正に行われており、同一施設である寿泉荘と潮寿荘とも連携をとりながら運営されている。経理事務の適正処理については、公共料金等の支払に遅延があり改善が必要な状態である。		年度評価			C		
【各年度の評価】		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	
		A	C	C				
総評			-			-		

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市老人憩の家潮寿荘

指定管理者: 中国興産株式会社

指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント	評価					評点
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)	
施設の適正な管理運営の確保	運営業務	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。			☆			3
	維持管理業務	・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。			☆			3
	人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。			☆			3
	地域連携	・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。			☆			3
	接客対応	・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。			☆			3
平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。			☆			3
	個人情報保護	・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。			☆			3
	安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。			☆			3
	危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。			☆			3
利用者の取りこみ向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。			☆		3
	利用者満足度	自主事業	・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。			☆		3
		改善運動	・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。			☆		3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。			☆		3
		安定経営	・安定的な運営はできているか。			☆		3
		経理状況	・経理事務は適正に処理されたか。		☆			2
評点合計			標準	45	加算		44	
審査結果	清掃や保守点検など、施設の維持管理は適正に行われており、同一施設である寿泉荘と嘉泉荘とも連携をとりながら運営されている。経理事務の適正処理については、公共料金等の支払に遅延があり改善が必要な状態である。		年度評価			C		
【各年度の評価】		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	
		A	C	C				
総評			-			-		

事務事業評価報告書

施設名：山口市高齢者生きがいセンター

担当部 健康福祉部

担当課 高齢福祉課

対象(誰、何に対して事業を行うのか)		手段(事務事業の内容、やり方、手順)	
・おおむね60歳以上の者		・各高齢者生きがいセンターの指定管理者に対して、管理運営経費を支払い、施設の管理運営を行いました。 <施設状況> 利用者 おおむね60歳以上の者 利用時間や休館日は各地区施設により異なります。 <指定管理者> 地区社会福祉協議会など(13施設) 指定期間 平成28年4月1日～令和3年3月31日	
意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)			
・高齢者が生きがいづくりや健康増進、教養の向上等を図ることができます。 ・適切に維持管理され、いつでも利用できる状態になっています。			
総合計画体系	政策	支えあい健やかな暮らしのできるまち	
	施策	高齢者が生きがいを持って暮らすまち	
	基本事業	社会活動と生きがいづくりの推進	
事業開始背景等	元気な高齢者が生きがいづくりや健康増進を図るための場を確保します。		
昨年度の実績評価			
妥当性	上位成果への貢献度		公的関与の妥当性
	<input checked="" type="checkbox"/> 貢献度大 <input type="checkbox"/> 貢献度中 <input type="checkbox"/> 貢献度小 <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業		<input type="checkbox"/> 法定受託事業 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当性がある <input type="checkbox"/> 見直し余地あり
有効性	成果状況		高齢者が生きがいづくり、趣味や習い事、および介護予防を身近な環境で行える場所として機能を果たしていると考えます。今後も高齢者が利用しやすい環境や介護予防等の取組みなどを推進し成果向上につなげます。
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上(最高状態維持含む) <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化		
	成果向上余地		
		<input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	
効率性	類似事業との再編成		類似の事業はありません。
	<input type="checkbox"/> 再編成できる(理由→) <input type="checkbox"/> 再編成できない(理由→) <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業なし		
	コスト削減余地		ありません。
<input type="checkbox"/> 効率化余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 現状手段が適切			
改革概要・改革により期待される効果、施設管理運営に対する評価など			
運営方針、運営に関する協定、指定管理者年度協定書に基づき、適正に運営されています。			

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市小鯖高齢者生きがいセンター

指定管理者: 小鯖地区社会福祉協議会

指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント	評価					評点		
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)			
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。	施設の設置目的や運営方針に基づき、適正な運営をしている。			☆			3
		維持管理業務	・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。	毎日の管内清掃、センター周辺の草刈、庭木の剪定、花の植え付け等環境整備を行うなど、施設の美化を適正に実施し、備品は備品台帳により適正に管理している。			☆			3
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	運営委員会に諮り、適正な人員配置(月曜日から金曜日まで一人が常駐)、人材育成を行っている。			☆			3
		地域連携	・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	年末には利用者や関係団体と連携して大掃除を行い、地域のイベント、行事にも参加している。			☆			3
		接客対応	・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。	利用者に対する説明は適切に行っているが、利用者に対する案内が行き届かないことから、看板の設置を検討している。事故や苦情等はないが、あった場合には、対応できる体制を整えている。			☆			3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	運営規定に基づいて運営しており、適切に対応している。			☆			3
		個人情報保護	・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。	個人情報情報は外部の人の目に触れないように適切に管理している。			☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	利用者が高齢者なので、夏場の熱中症対策を含め、利用者の事故防止には特に配慮している。			☆			3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	機械警備の設置に加え、避難訓練を年2回実施するなど、常に注意を払っている。			☆			3
利用者の取りこみ向上への取り組み	利用者拡大	周知活動	・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。	社協だより、おさばだよりで広報をしている。			☆			3
	利用者満足度	自主事業	・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	利用者の希望を取り入れた事業を実施している。平成27年に、地域づくり協議会と協働で「さばろっち交流広場」をオープンし、自由に使ってもらっている。			☆			3
		改善運動	・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	施設にノートを常備し、利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映するよう努めている。			☆			3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	予算書に沿った運営をしている。			☆			3
		経理状況	・経理事務は適正に処理されたか。	経理事務は適正に処理している。			☆			3
評点合計				標準	42	加算			42	
審査結果	施設の設置目的に沿った高齢者の生きがいづくりに積極的に取り組んでいる。また、利用者のニーズや地域の実状に応じた取組みをしており、適切な管理運営がなされている。			年度評価		A				
【各年度の評価】				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	-
総評				A	A	A				

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市大内高齢者生きがいセンター

指定管理者: 大内地区社会福祉協議会

指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント	評価					評点	
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務 ・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。	施設の設置目的や運営方針に基づき、適正な運営をしている。					☆	3
		維持管理業務 ・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。	閉館時は毎日掃除をしている。年末には利用者の応援を得て、館全般にわたり大清掃をしている。備品は備品台帳により適正に管理している。					☆	3
		人員配置職員研修 ・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	運営委員会に諮り、適正な人員配置、人材育成を行っている。					☆	3
		地域連携 ・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	積極的に地域の草刈り等に参加し、地域との連携が図られている。					☆	3
		接客対応 ・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。	利用者に対する説明は適切に行っている。事故や苦情等はないが、あった場合には対応できる体制を整えている。					☆	3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用 ・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	運営規定に基づいて運営しており、適切に対応している。					☆	3
		個人情報保護 ・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。	個人情報は外部の人の目に触れないように適切に管理している。					☆	3
		安全対策 ・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	利用者が高齢者なので、転倒防止のため通路に物を置かないようにするなど、事故防止には細心の注意を払っている。					☆	3
		危機管理 ・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	警報装置の設置に加え、避難訓練を年2回実施するなど安全対策に万全を期している。防災班を設置し、防火訓練を行っている。					☆	3
	利用者の取組み向上への取り組み	利用拡大	周知活動 ・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。	電話による問い合わせへの対応や口コミ等により利用者が毎年増加している。					☆
利用者満足度		自主事業 ・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	高齢者の家庭内引きこもりの解消を図るための会食の場や各種研修の場を設けるなど、地域に即した自主事業を展開している。					☆	3
		改善運動 ・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	利用に関する意見要望を聴き、運営規定に基づいて「地域に開かれた安心・安全な館」の運営に努めている。					☆	3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性 ・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	予算書に沿った運営をしている。					☆	3
		経理状況 ・経理事務は適正に処理されたか。	経理事務は適正に処理している。					☆	3
評点合計			標準	42	加算		42		
審査結果	施設の設置目的に沿った高齢者の生きがいづくりに積極的に取り組んでいる。また、利用者のニーズや地域の実状に応じた取組みをしており、適切な管理運営がなされている。					年度評価	A		
【各年度の評価】		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価		
		A	A	A					
総評	-					総合評価	-		

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市宮野高齢者生きがいセンター 指定管理者: 宮野地区高齢者生きがいセンター運営委員 指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント	評価					評点
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)	
施設の適正な管理運営の確保	運営業務	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。			☆			3
	維持管理業務	・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。			☆			3
	人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。			☆			3
	地域連携	・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。			☆			3
	接客対応	・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。			☆			3
平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。			☆			3
	個人情報保護	・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。			☆			3
	安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。			☆			3
	危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。			☆			3
利用者の取りこみ向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。			☆		3
	利用者満足度	自主事業	・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。			☆		3
		改善運動	・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。			☆		3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。			☆		3
		経理状況	・経理事務は適正に処理されたか。			☆		3
評点合計			標準		42	加算		42
審査結果	施設の設置目的に沿った高齢者の生きがいづくりに積極的に取り組んでいる。また、利用者のニーズや地域の実状に応じた取組みをしており、適切な管理運営がなされている。		年度評価			A		
【各年度の評価】		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	
		A	A	A				
総評		-					-	

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市吉敷高齢者生きがいセンター

指定管理者: 吉敷地区社会福祉協議会

指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント	評価					評点	
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	運営業務	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。			☆			3	
	維持管理業務	・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。			☆			3	
	人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。			☆			3	
	地域連携	・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。			☆			3	
	接客対応	・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。			☆			3	
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。			☆			3
		個人情報保護	・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。			☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。			☆			3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。			☆			3
	利用者の取り組み向上への	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。			☆		3
利用者満足度		自主事業	・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。			☆		3	
		改善運動	・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。			☆		3	
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。			☆		3	
		経理状況	・経理事務は適正に処理されたか。			☆		3	
評点合計			標準		42	加算		42	
審査結果	施設の設置目的に沿った高齢者の生きがいづくりに積極的に取り組んでいる。また、利用者のニーズや地域の実状に応じた取組みをしており、適切な管理運営がなされている。		年度評価			A			
【各年度の評価】		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目			
		A	A	A					
総評			-			総合評価		-	

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市平川高齢者生きがいセンター 指定管理者: 平川高齢者生きがいセンター運営委員会 指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント		評価					評点		
				不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)			
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。	施設の設置目的や運営方針に基づき、適正な運営をしている。鍵は管理者が各自所持している。				☆			3
		維持管理業務	・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。	日常は、管理者が清掃・保守点検を行っている。備品管理は、備品台帳により適正に管理している。				☆			3
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	運営委員会に諮り、適切な人員配置、人材育成が行われている。				☆			3
		地域連携	・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	ひめやま学級と連携し、花まつり、七夕等、協働で実施しており、平川小学校のクラブ活動(囲碁、将棋)も行っている。				☆			3
		接客対応	・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。	利用者に対する説明は適切に行っている。事故や苦情等はないが、あった場合には、対応できる体制を整えている。				☆			3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	運営規定に基づいて適正に行っている。				☆			3
		個人情報保護	・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。	個人情報は外部の人の目に触れないように適切に管理している。				☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	利用者は高齢者が多いため、事故防止には特に配慮している。衛生管理のため、入口に消毒用アルコール、ハンドジェルを常備している。				☆			3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	警備体制、防災・防犯対策を適切に行い、緊急連絡網を備えている。				☆			3
	利用者の取りこみ向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。	地域広報紙や社協だよりに掲載し、施設のPRに努めており、安定した利用がある。				☆		
利用者満足度		自主事業	・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	小物づくり、サークル活動を実施するなど、近隣の小学校との連携により利用者のニーズに対応している。				☆			3
		改善運動	・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	「お聞かせください意見など」と書いた箱を置いて意見を求め、管理運営に反映している。				☆			3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	予算書に沿った運営をしている。				☆			3
		経理状況	・経理事務は適正に処理されたか。	経理事務は適正に処理している。				☆			3
評点合計				標準	42	加算			42		
審査結果	施設の設置目的に沿った高齢者の生きがいづくりに積極的に取り組んでいる。また、利用者のニーズや地域の実状に応じた取組みをしており、適切な管理運営がなされている。			年度評価		A					
【各年度の評価】				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価		
総評				A	A	A				-	

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市陶高齢者生きがいセンター

指定管理者: 陶いきがいセンター運営委員会

指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント	評価					評点	
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。	施設の設置目的や運営方針に基づき、適正な運営をしている。		☆			3
		維持管理業務	・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。	施設の美化は適正に実施し、備品は備品台帳により適正に管理している。		☆			3
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	運営委員会に諮り、適正な人員配置、人材育成を行っている。		☆			3
		地域連携	・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	地元行事のホタル祭りに参加したり、清掃活動に協力しており、地域との連携が図られている。		☆			3
		接客対応	・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。	利用者に対する説明は適切に行っている。事故や苦情等はないが、あった場合には、対応できる体制を整えている。		☆			3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	運営規定に基づいて運営しており、適切に対応している。		☆			3
		個人情報保護	・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。	個人情報は外部の人の目に触れないように適切に管理している。		☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	利用者は高齢者であるため、安全管理については注意を払っている。		☆			3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	機械警備による防犯対策に加え、台風・大雨等の際には管理者がセンターで対応することとしている。		☆			3
利用者の取組み向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。	地域広報誌での広報に加え、センター独自でも広報誌を配布している。		☆			3
	利用者満足度	自主事業	・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	毎年ホタル祭り、講演会、年寄りの集い、三世代交流などの利用者ニーズに即した自主事業を実施している。		☆			3
		改善運動	・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	イベントの参加者や利用団体責任者に意見や要望を聴き、管理運営に反映している。		☆			3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	予算書に沿った運営をしている。		☆			3
		経理状況	・経理事務は適正に処理されたか。	経理事務は適正に処理している。		☆			3
評点合計			標準	42	加算			42	
審査結果	施設の設置目的に沿った高齢者の生きがいづくりに積極的に取り組んでいる。また、利用者のニーズや地域の実状に応じた取組みをしており、適切な管理運営がなされている。			年度評価		A			
【各年度の評価】			1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	
総評			A	A	A				-

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市鑄鉄司高齢者生きがいセンター 指定管理者: 鑄鉄司高齢者生きがいセンター運営委員会 指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント	評価					評点
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)	
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務 ・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。			☆			3
		維持管理業務 ・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。			☆			3
		人員配置職員研修 ・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。			☆			3
		地域連携 ・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。			☆			3
		接客対応 ・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。			☆			3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用 ・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。			☆			3
		個人情報保護 ・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。			☆			3
		安全対策 ・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。			☆			3
		危機管理 ・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。			☆			3
	利用者の取り組み向上への	利用拡大	周知活動 ・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。			☆		
利用者満足度		自主事業 ・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。			☆			3
		改善運動 ・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。			☆			3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性 ・収支状況は当初収支計画と整合しているか。			☆			3
	経理状況 ・経理事務は適正に処理されたか。			☆			3	
評点合計			標準		42	加算		42
審査結果	施設の設置目的に沿った高齢者の生きがいづくりに積極的に取り組んでいる。また、利用者のニーズや地域の実状に応じた取組みをしており、適切な管理運営がなされている。		年度評価			A		
【各年度の評価】		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	
総評		A	A	A				-

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市名田島高齢者生きがいセンター

指定管理者: 名田島地区社会福祉協議会

指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント	評価					評点	
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	運営業務	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。			☆			3	
	維持管理業務	・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。			☆			3	
	人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。			☆			3	
	地域連携	・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	年1回利用者と施設の清掃を行っている。地元行事のどんど焼きや体育大会などに積極的に参加し、地域との連携が図られている。			☆		3	
	接客対応	・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。	利用者説明会を実施し、利用者に対する説明を適切に行っている。事故や苦情等はないが、あった場合には、対応できる体制を整えている。			☆		3	
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。			☆			3
		個人情報保護	・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。			☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	利用者が高齢者なので、転倒予防対策として、施設内外の整理整頓を行い、適切な安全対策をしている。			☆		3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	避難訓練等を年2回実施している。また、機械警備の設置に加え、緊急時の連絡網を備え、危機管理体制を整えている。			☆		3
利用者の取組み向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。	やかただよりを発行している。また、ふるさと祭りに参加し施設のPRを行っている。			☆		3
	利用者満足度	自主事業	・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	利用者ニーズを反映し、いきいき百歳体操やベタンクなどの自主事業を実施し、利用者数が大幅に増加している。			☆		3
		改善運動	・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	利用者説明会の際に、利用者と一緒に話し、意見や要望を聴き、管理運営に反映している。			☆		3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	予算書に沿った運営をしている。			☆		3
		経理状況	・経理事務は適正に処理されたか。	経理事務は適正に処理している。			☆		3
評点合計			標準		42	加算		42	
審査結果	施設の設置目的に沿った高齢者の生きがいづくりに積極的に取り組んでいる。また、利用者のニーズや地域の実状に応じた取組みをしており、適切な管理運営がなされている。			年度評価		A			
【各年度の評価】			1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	
総評			A	A	A				-

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市秋穂二島高齢者生きがいセンター

指定管理者: 秋穂二島地区社会福祉協議会

指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント	評価					評点	
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。	施設の設置目的や運営方針に基づき、適正な運営をしている。管理日誌や連絡板により、管理者が情報を共有できている。		☆			3
		維持管理業務	・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。	月末点検や担当管理人による施設内外の整備・管理を随時行っている。備品は備品台帳により適正に管理されている。		☆			3
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	運営委員会に諮り、適正な人員配置、人材育成を行っている。		☆			3
		地域連携	・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	定期的に利用者の協力を得て、大掃除を実施するなど、協力体制が整っている。		☆			3
		接客対応	・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。	利用者に対する説明は適切に行っている。事故や苦情等はないが、あった場合には、対応できる体制を整えている。		☆			3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	運営規定に基づいて運営しており、適切に対応している。		☆			3
		個人情報保護	・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。	個人情報外部の人の目に触れないように適切に管理している。		☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	利用者が高齢者なので、転倒防止のため、館内外は常に整理整頓しており、事故防止には特に配慮している。		☆			3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	機械警備の設置に加え、台風情報に注意を払い、補強等の対策を行っている。また、年2回避難訓練を実施している。		☆			3
	利用者の取りこみ向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。	利用者からの要望により、多世代交流が図れる事業を老人クラブ等の協力を得て自主企画している。また、二島まつりに協賛し、盆栽展を開催している。		☆		
利用者満足度		自主事業	・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	利用者からの要望により、多世代交流が図れる事業を老人クラブ等の協力を得て自主企画している。また、二島まつりに協賛し、盆栽展を開催している。		☆			3
		改善運動	・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	常時、利用者意見・要望を聴き、管理運営に反映している。		☆			3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	予算書に沿った運営をしている。		☆			3
		経理状況	・経理事務は適正に処理されたか。	経理事務は適正に処理している。		☆			3
評点合計			標準	42	加算			42	
審査結果	施設の設置目的に沿った高齢者の生きがいづくりに積極的に取り組んでいる。また、利用者のニーズや地域の実状に応じた取組みをしており、適切な管理運営がなされている。			年度評価		A			
【各年度の評価】			1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	
総評			A	A	A				-

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市嘉川高齢者生きがいセンター 指定管理者: 嘉川高齢者生きがいセンター運営委員会 指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント	評価					評点
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)	
施設の適正な管理運営の確保	運営業務	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。			☆			3
	維持管理業務	・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。			☆			3
	人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。			☆			3
	地域連携	・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。			☆			3
	接客対応	・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。			☆			3
平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。			☆			3
	個人情報保護	・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。			☆			3
	安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。			☆			3
	危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。			☆			3
利用者の取りこみ向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。			☆		3
	利用者満足度	自主事業	・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。			☆		3
		改善運動	・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。			☆		3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。			☆		3
		経理状況	・経理事務は適正に処理されたか。			☆		3
評点合計			標準		42	加算		42
審査結果	施設の設置目的に沿った高齢者の生きがいづくりに積極的に取り組んでいる。また、利用者のニーズや地域の実状に応じた取組みをしており、適切な管理運営がなされている。		年度評価			A		
【各年度の評価】		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	
		A	A	A				
総評	-		-			-		

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市佐山高齢者生きがいセンター

指定管理者: 佐山地区社会福祉協議会

指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント	評価					評点
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)	
施設の適正な管理運営の確保	運営業務	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。			☆			3
	維持管理業務	・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。			☆			3
	人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。			☆			3
	地域連携	・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。			☆			3
	接客対応	・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。			☆			3
平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。			☆			3
	個人情報保護	・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。			☆			3
	安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。			☆			3
	危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。			☆			3
利用者の取組み向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。			☆		3
	利用者満足度	自主事業	・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。			☆		3
		改善運動	・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。			☆		3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。			☆		3
		経理状況	・経理事務は適正に処理されたか。			☆		3
評点合計			標準		42	加算		42
審査結果	施設の設置目的に沿った高齢者の生きがいづくりに積極的に取り組んでいる。また、利用者のニーズや地域の実状に応じた取組みをしており、適切な管理運営がなされている。		年度評価			A		
【各年度の評価】		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目		
		A	A	A				
総評	-		総合評価			-		

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市小郡高齢者生きがいセンター 指定管理者: 小郡高齢者生きがいセンター運営委員会 指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント	評価					評点
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)	
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務 ・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。			☆			3
		維持管理業務 ・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。			☆			3
		人員配置職員研修 ・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。			☆			3
		地域連携 ・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。			☆			3
		接客対応 ・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。			☆			3
平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。			☆			3
	個人情報保護	・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。			☆			3
	安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。			☆			3
	危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。			☆			3
利用者の取りこみ向上への取り組み	利用拡大	周知活動 ・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。			☆			3
	利用者満足度	自主事業 ・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。			☆			3
		改善運動 ・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。			☆			3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性 ・収支状況は当初収支計画と整合しているか。			☆			3
		経理状況 ・経理事務は適正に処理されたか。			☆			3
評点合計			標準		42	加算		42
審査結果	施設の設置目的に沿った高齢者の生きがいづくりに積極的に取り組んでいる。また、利用者のニーズや地域の実状に応じた取組みをしており、適切な管理運営がなされている。		年度評価			A		
【各年度の評価】		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目		
		A	A	A				
総評			-			総合評価		-

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口市小郡高齢者生きがいセンターさるびあ館 指定管理者: 山口市社会福祉協議会 指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント	評価					評点	
			不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務 ・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。			☆			3	
		維持管理業務 ・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。			☆			3	
		人員配置職員研修 ・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。			☆			3	
		地域連携 ・清掃など、地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	年2～3回、グラウンド使用団体等の協力を得て、草刈作業を実施している。また、施設を利用する福祉団体の協力により、施設の点検を実施している。			☆			3
		接客対応 ・利用者に対する案内、説明、また、事故や苦情に対する対応は適切であったか。	利用者に対する説明は適切に行っている。事故や苦情等はないが、あった場合には、対応できる体制を整えている。			☆			3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用 ・市民の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	運営規定に基づいて運営しており、適切に対応している。			☆			3
		個人情報保護 ・利用者の個人情報の保護対策は適切であったか。	個人情報は外部の人の目に触れることなく適切に管理している。			☆			3
		安全対策 ・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	利用者が高齢者なので、日頃から安全対策には注意を払っている。また、グラウンドの利用について、日中に運動をされる際の注意事項などを記した文書を利用団体へ配布し、安全対策について注意喚起に努めている。			☆			3
		危機管理 ・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	緊急時の連絡網を備え、適切な危機管理体制を整えている。また、定期利用福祉団体の協力を得て、毎晩、見守り点検を実施している。			☆			3
	利用者の取り組み向上への	利用拡大	周知活動 ・施設目的の達成のための広報活動、情報提供等がなされたか。	既存の利用団体だけでなく、他の高齢者団体やボランティア団体にも情報提供をしている。			☆		
利用者満足度		自主事業 ・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	利用者ニーズに対応するよう努めている。			☆			3
		改善運動 ・利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	利用者とは日ごろから連絡を密にしており、意見や要望を聴き、管理運営に反映するよう努めている。			☆			3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性 ・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	予算書に沿った運営をしている。			☆			3
	経理状況 ・経理事務は適正に処理されたか。	経理事務は適正に処理している。			☆			3	
評点合計			標準		42	加算		42	
審査結果	施設の設置目的に沿った高齢者の生きがいづくりに積極的に取り組んでいる。また、利用者のニーズや地域の実状に応じた取組みをしており、適切な管理運営がなされている。		年度評価		A				
【各年度の評価】		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	-	
総評		A	A	A					